

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント

日興 AM ヨーロッパ社長にチャールズ・ビーズリーを起用

～ 欧州におけるリサーチおよび運用業務を強化 ～

[東京 2006 年 11 月 17 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興 AM」)は、チャールズ・ビーズリーを日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド(以下「日興 AM ヨーロッパ」)の社長として、2006 年 11 月 15 日付にて迎えたこととお知らせいたします。ビーズリーは、資産運用業務における豊富な経験とアジア市場に関する広範な知識を活かし、日興 AM の欧州事業の構築に尽力していくこととなります。日興 AM 取締役会長兼 CEO のティモシー・マッカーシーおよび取締役社長兼 CIO であるビル・ワイルダーの統括の下、日興 AM の欧州における本拠であるロンドンにて業務にあたります。

機関投資家からのオルタナティブ投資の運用受託において主導的な役割を果たしてきたビーズリーの専門性は、業界内で高い評価を受けています。日興 AM 入社以前は、ガートモア PLC の取締役兼グローバル・インスティテューショナル・アンド・オルタナティブ・インベストメントのヘッドを務めると同時に、ガートモア・ジャパン会長の職務に従事していました。さらに、メリルリンチに 13 年間勤務し、資本市場業務並びに資産運用業務双方を手掛け、マネジング・ディレクターを務めた経験を有しています。

日興 AM 取締役会長兼 CEO のティモシー・マッカーシーは次のように述べています。「ビーズリーを迎えたことは、日興 AM にとって素晴らしいニュースです。23 年にわたる資産運用および資本市場における経験、オルタナティブ投資における卓越した実績をもとに、欧州および中東における事業基盤の強化に大きく貢献するものと期待しています。日興 AM はこの地域における事業を重視しており、ビーズリーの就任を機に、一層の発展に取り組んでいく所存です」。

さらに、チャールズ・ビーズリーは以下のようにコメントしています。「日興 AM の欧州事業においてこの役割を担うことは、私にとっても素晴らしいチャンスです。私はこの 10 年はアジアの時代になると考えています。日興 AM の優れた人材、歴史、アジア全域における確固たる事業基盤を活かすことにより、主導的地位を確立し、アジア地域に投資する顧客のニーズに応えていけるものと確信しています」。

また、日興 AM は、日興 AM ヨーロッパの CIO を務めるスチュアート・キナーズリーの主導の下、欧州におけるリサーチおよび運用業務を本格的に強化、拡充していく方針です。キナーズリーは、欧州地域における資産の、グローバル株式、日本株式、グローバル債券、外貨建て MMF 等による運用を統括してきた経験を活かし、リサーチ、運用業務の発展に取り組んでいきます。